

- 今般公表する財政計画は、**2023年12月に策定した当初計画を更新するもの**であり、大会前の**最終計画**として、**収入額、支出額ともに174億円を計上**（当初計画額150億円と比べて**24億円の増**）
- 収入については、チケット収入が当初計画額から14億円増の44億円となる見込みであることに加え、**スポンサー協賛金収入・寄付金等**も順調に推移し、10億円増の40億円となる見込みなどから、**当初計画額と比較して 24億円増**
- 支出については、サービスレベルの最適化に向けて**経費縮減**を図りつつ、物価高騰の影響に加えて、各種計画の深化や大会準備の進捗に伴う新たな需要への対応に必要な追加経費を計上。さらに、不測の事態に備えた**予備費を追加で確保**し、全体で**24億円増**



大会の確実な成功とともに、大会収支の均衡を達成

当初計画（2023年12月公表）

項目	金額
日本陸連	10億円
協賛金・寄付金等	30億円
チケット	30億円
国・東京都	80億円
計	150億円

最終計画（2025年8月公表）

項目	金額
日本陸連	10億円
協賛金・寄付金等	40億円
チケット	44億円
国・東京都	80億円
計	174億円



支出について



当初計画 (2023年12月公表)

項目	金額
仮 設 等	30億円
輸 送 ・ 警 備	15億円
オペレーション	55億円
管 理 ・ 広 報 等	45億円
予 備 費	5 億円
計	150億円

最終計画 (2025年 8月公表)

項目	金額
仮 設 等	36億円
輸 送 ・ 警 備	16億円
オペレーション	60億円
管 理 ・ 広 報 等	56億円
予 備 費	6 億円
計	174億円



支出（大会経費）の内訳



項目	金額	主な事業	
仮設等	36億円	・仮設設備 ・情報設備	<仮設の建築物・電気設備等の整備> <通信ネットワーク設備、OA機器、計測機器等の整備>
輸送・警備	16億円	・輸送 ・警備	<アスリート等の大会関係者に対する国内輸送サービスの提供> <競技会場等の警備、マラソン・競歩競技に係る路上警備>
オペレーション	60億円	・競技運営 ・会場運営 ・宿泊・飲食・渡航 ・医療 ・ボランティア ・会場等の装飾 ・式典	<マラソン・競歩競技の運営、競技備品等の調達、イベントプレゼンテーションの実施運営、アスリートに対する賞金の負担> <競技会場等における観客の誘導、什器の調達、練習会場等の会場設営> <アスリート等の大会関係者に対する宿泊・飲食・渡航サービスの提供> <アスリート等の大会関係者に対する医療サービスの提供> <ボランティアの募集・管理運営・研修の実施> <競技会場等の装飾の計画・実施> <開閉会式、メダルセレモニーの実施>
管理・広報等	56億円	・人件費・管理費 ・メディア関連 ・広報・気運醸成 ・チケット関連 ・スポンサー関連	<職員人件費、OA機器・什器等の調達、保険料、環境対策> <大会映像配信のために必要な経費の負担等> <チケットプロモーション・気運醸成、マスコット製作・運営、新聞広告・デジタル広告、大会ロゴの作成> <チケット販売管理システムの構築・運営> <スポンサーの募集・販売権に係る経費等>
予備費	6億円		
計	174億円		